



市長との約束 2024

私は、「宝の都（くに）・大崎」の実現のため、関係部局との連携のもと、特に下記の事項について、目標達成に向けて取り組むことを伊藤康志市長と約束します。

総務部長

渋谷 勝

約束内容	適正な職員数の確保と良好な職場環境の整備
達成目標	年齢構成のバランスと必要な職種を踏まえて職員を採用し、適正な職員数を確保します。 職員の心身の健康増進と、仕事に対するモチベーション向上を図り、働きやすい職場環境を整備します。
達成度	B 概ね目標どおり達成 ★★★★★
達成状況	○令和7年度に向け全体で46名（うち社会人12名）の採用を内定しました。なお、技術系職は12名（うち社会人3名）。 今後は、学校等の訪問先の拡充やインターンシップ（特に専門職）の積極的な受け入れを行っていきます。 ○セルフチェックやセミナー、カウンセリングなどを実施しました。 ○デジタル人財育成に向けた「ITパスポート取得支援」では、定員10名の応募があり、資格取得を支援しました。 ○カスタマーハラスメント対策として職員名札の表記を変更し、実態調査に関するアンケートを実施しました。今後は、把握された事案に対応できよう研修などを検討していきます。

約束内容	効果的な市政情報の発信
達成目標	情報伝達の手段が多様化してきたことを踏まえ、受け取る側の視座に立って、効果的な情報発信を行います。
達成度	B 概ね目標どおり達成 ★★★★★
達成状況	LINEデジタル市役所は、3月11日現在の登録数7,475件（うち6年度登録数3,267件）であり、引き続き効果的な周知方法を検討します。 防災ポータル、防災行政無線、公式ウェブサイト（SNSを含む）を効果的に運用するための連携体制を、大雨時の実践対応を通して整えてきました。 令和6年度から運用を開始した防災ポータルは、防災情報等発信時にアクセス数が増加しており、市民の認知がある程度得られたものと捉えています。

約束内容	部局を横断する事務事業の総合調整
達成目標	限られた資源（人財・財政）を最大限に活用できるよう，部局を横断して取り組むべき事務事業の総合調整に当たります。
達成度	B 概ね目標どおり達成 ★★☆☆☆
達成状況	政策調整会議などを通じて，主要施策の意思形成過程に参画し，平時から部署を横断する事務事業の調整に当たってきました。 ○主な取組事例：議会基本条例検証報告書による議会からの要請事項への対応，宮城誠真短期大学との包括連携締結に向けた事前調整